

日南市まちづくり推進のための意識調査の概要

1 調査の概要

本調査は、平成27年度からスタートし、令和7年に改定した日南市のまちづくりの計画である「日南市重点戦略プラン2025」及び「日南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進のために実施したものです。

市民の方々が日常生活で感じている日南市の現状や期待される将来の姿などを把握し、「日南市重点戦略プラン」等に掲げる各種施策の展開において参考とすることを目的としています。

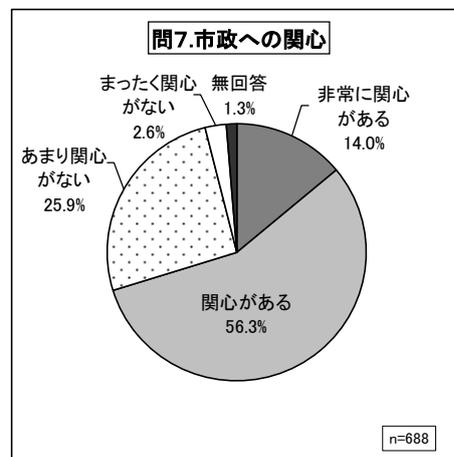
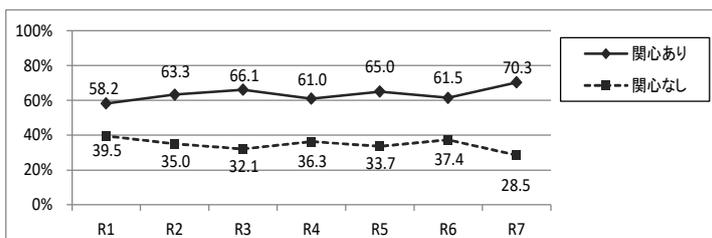
また、同じ内容（設問等）の調査を毎年度実施することで、経年的な市民の方々のニーズ等の把握にも努めます。

調査の方法等	
調査対象者	日南市に居住する満19歳以上の市民（住民基本台帳から無作為抽出）
調査方法	郵送による配布 回答方法は郵送または電子フォーム
配布数	1,986票 【前回調査1,989票】 ※配布数2,000通から宛先不明による返戻等を除いた数値
回収数（率）	688票（34.6%）【前回調査票610票（30.7%）】 （内訳：郵送446票、電子フォーム242票）
調査時期	令和7年9月 【前回調査 令和6年5月】

2 結果の概要

(1) 市政への関心

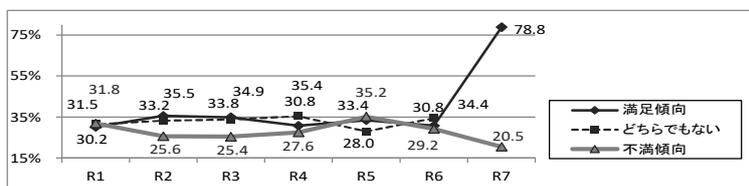
◆市政への関心については、「非常に関心がある」「関心がある」が合わせて約7割（70.3%）を占め、市政に対して比較的高い関心が寄せられています。



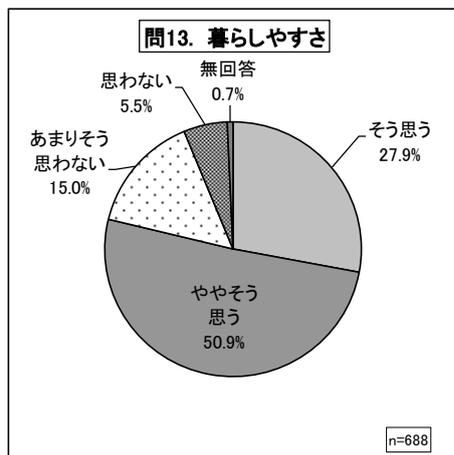
(2) 地域の暮らしやすさ

① 総合的な住みやすさに対する評価

◆暮らしやすさについては、『暮らしやすいと思う』（＝「そう思う」「ややそう思う」の合計）が78.8%となっています。



※ R7は選択肢のうち「どちらでもない」がありません

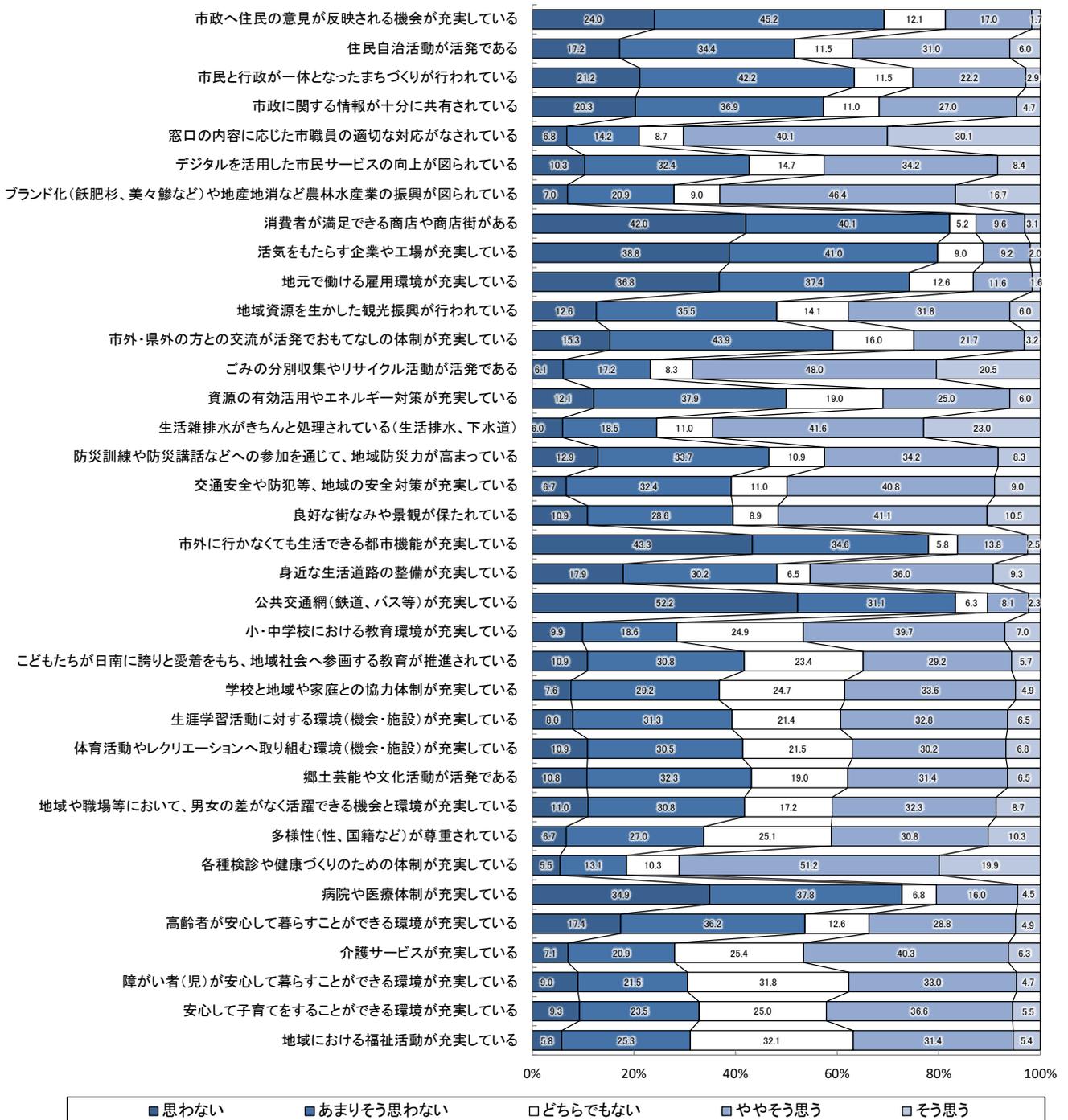


②生活環境行政サービスの満足度

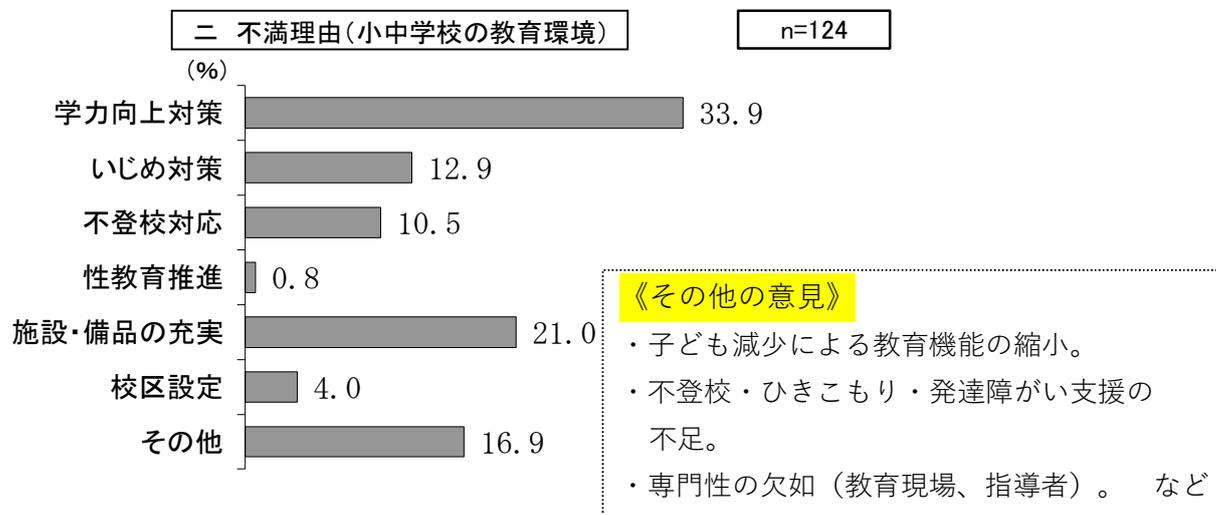
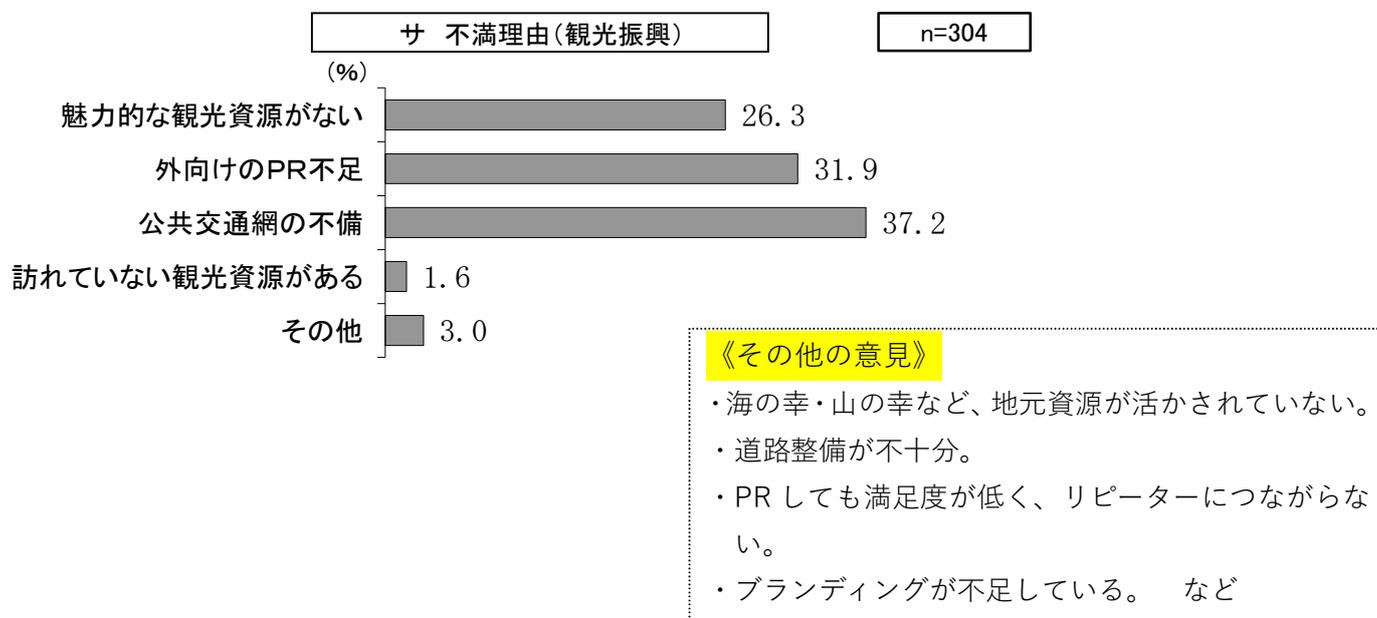
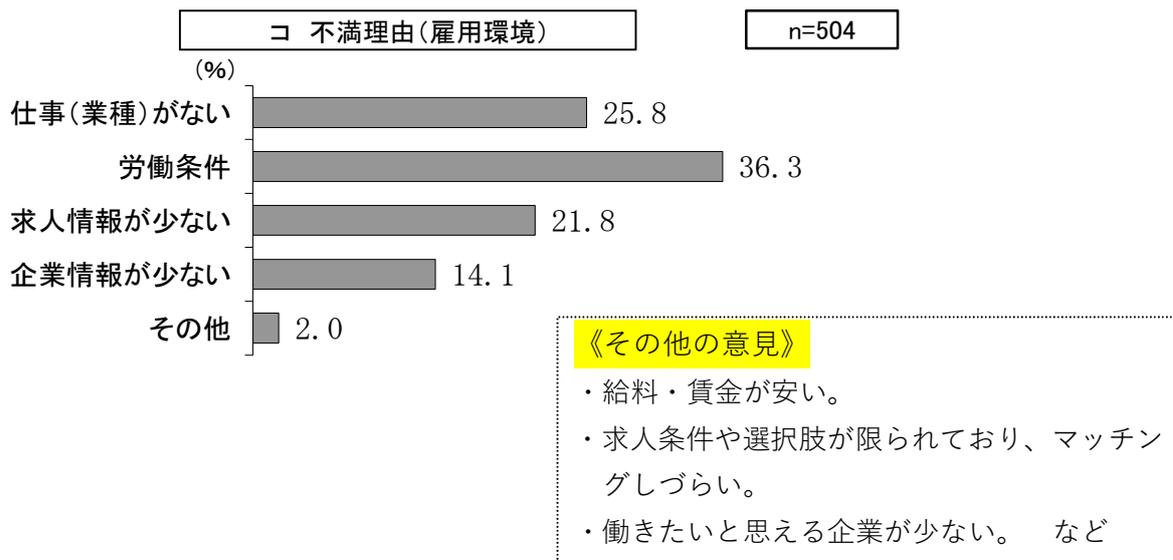
◆生活環境行政サービスの満足度について、満足度が高い(=「そう思う」「ややそう思う」)のは、第一位が「各種検診や健康づくりのための体制」(71.1%)で、次いで「窓口の内容に応じた市職員の適切な対応」「ごみの分別・リサイクル活動」等が続いています。

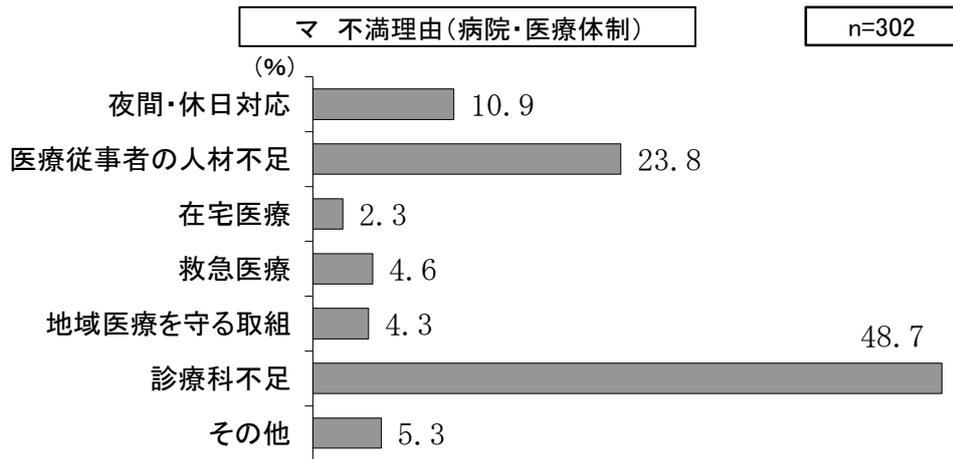
◆一方、満足度が低い(=「思わない」「あまりそう思わない」)のは、第一位が「公共交通網(鉄道、バス等)の充実」(83.3%)で、次いで「消費者が満足できる商店や商店街がある」「活気をもたらす企業や工場の充実」等が続いています。

問10. 日常生活、地域の生活環境行政サービスの満足度(%)



《参考：不満、やや不満と回答した理由》



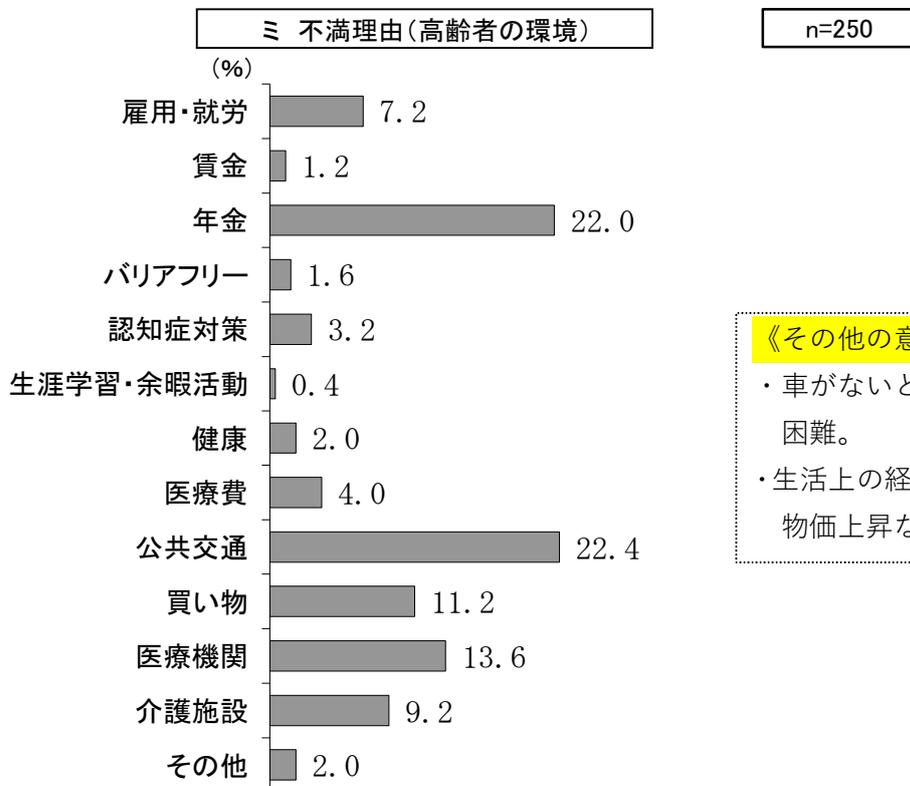


《不足している診療科》

- ・皮膚科、産婦人科、耳鼻科、泌尿器科、総合診療科。 など

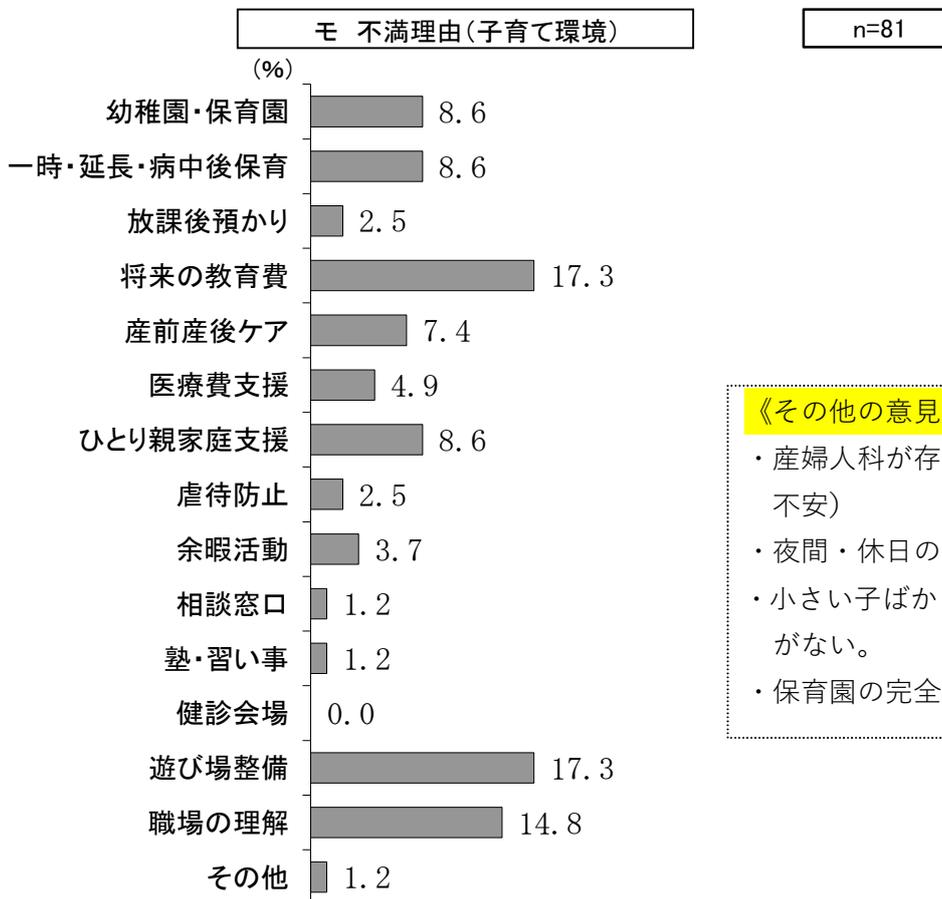
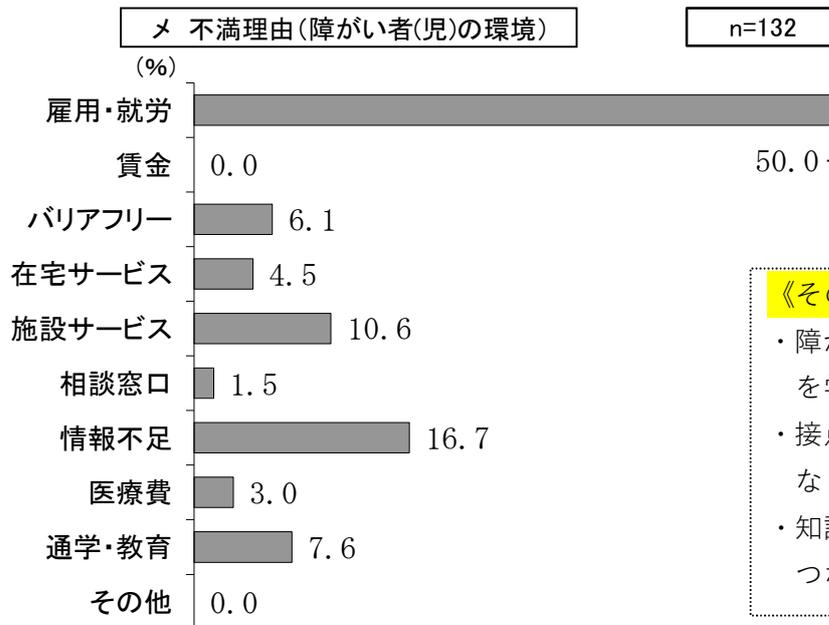
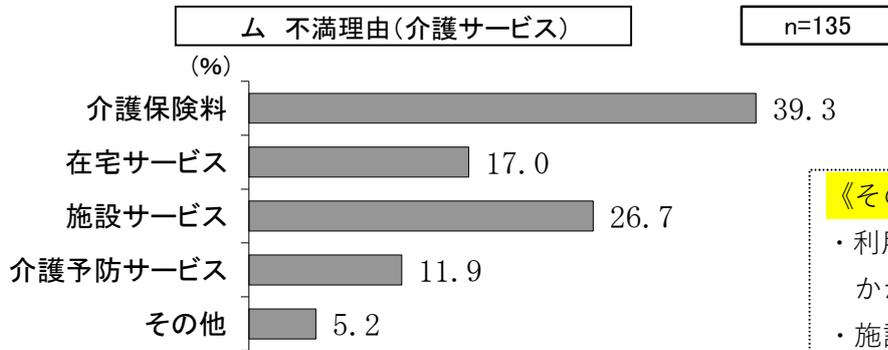
《その他の意見》

- ・内科以外ほぼ足りていない。
- ・病院が少なく、選択できない。
- ・医師の高齢化。 など



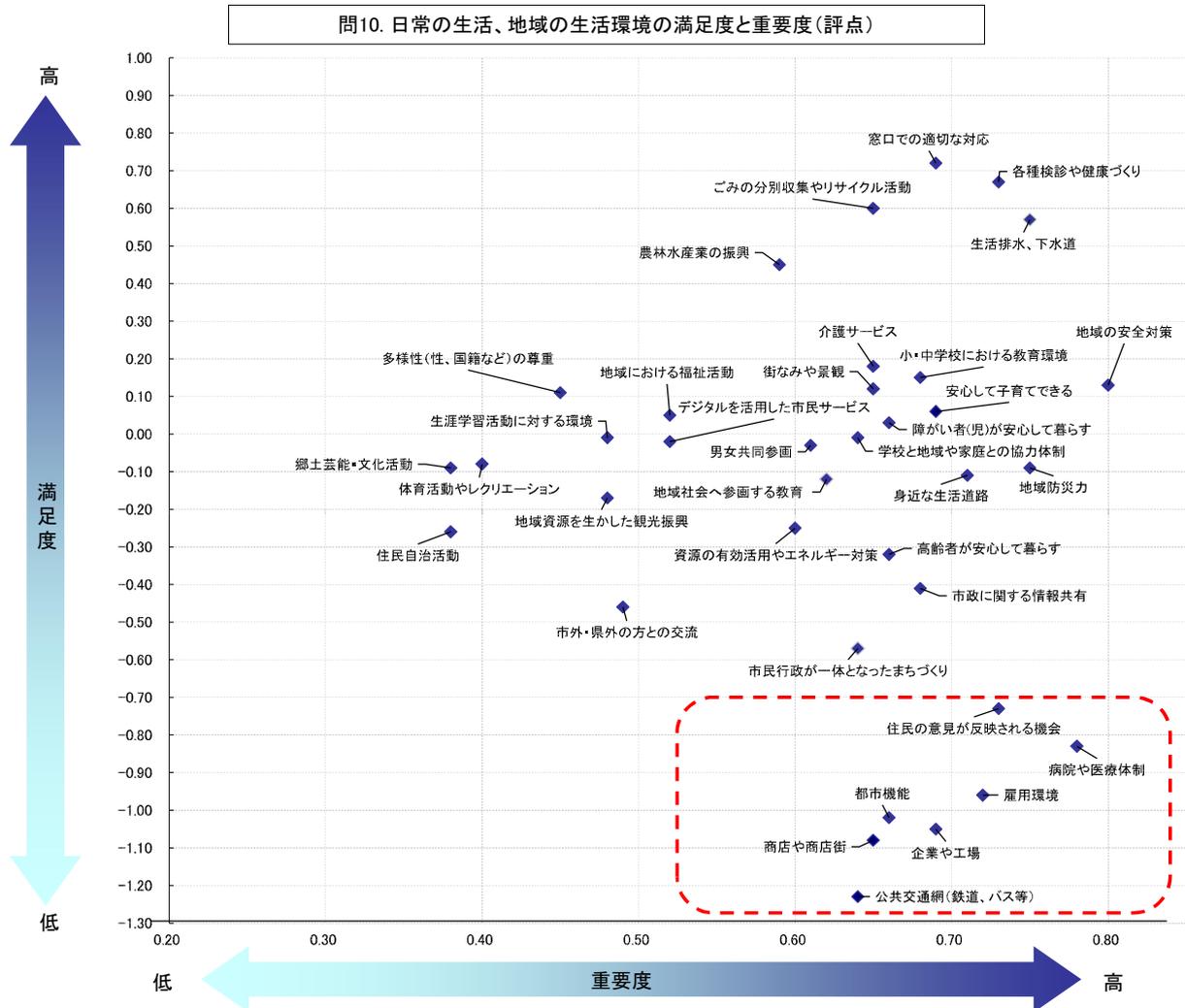
《その他の意見》

- ・車がないと買い物など日常生活が困難。
- ・生活上の経済的不安がある(収入面、物価上昇など)。 など



③生活環境行政サービスの満足度と重要度の関係性

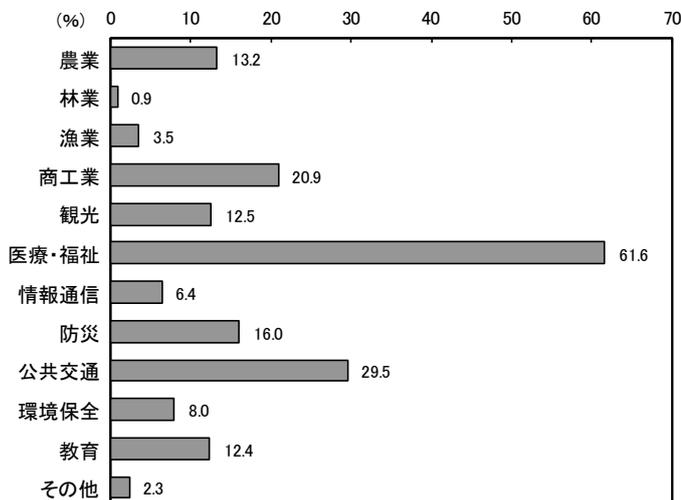
◆重要度と満足度を評点化して関係性をみると、「病院や医療体制」「住民の意見が反映される機会」「地元で働ける雇用環境」「活気をもたらす企業や工場」「市外に行かなくても生活できる都市機能」「消費者が満足できる商店や商店街」「公共交通網（鉄道、バス等）」などの定住環境に係る行政サービスにおいて、特に重要度が高い一方で、満足度が低いという結果となっています。



※複数回答(2つ以内)

問14. 市が優先的に取り組むべき分野

n=688

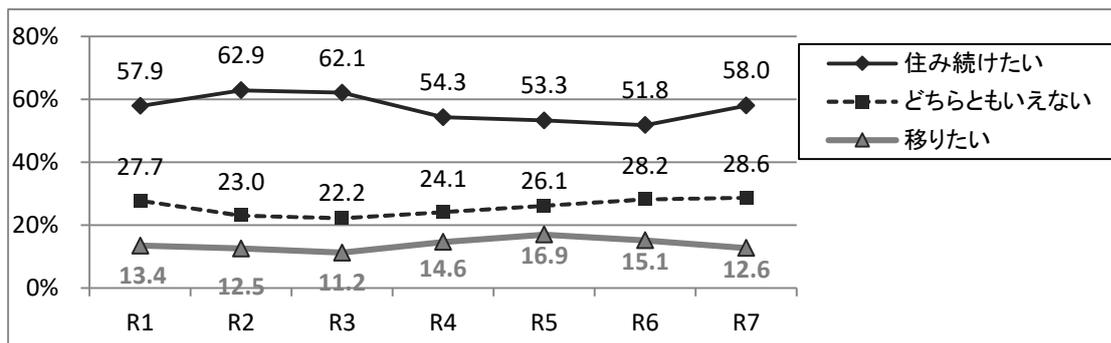
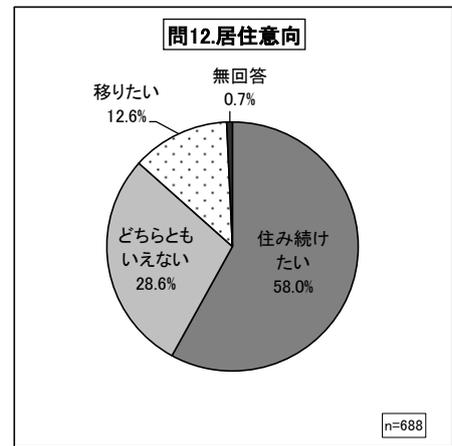


※評点は下表に従い配点し、合計した値をそれぞれ回答人数で平均した値です。

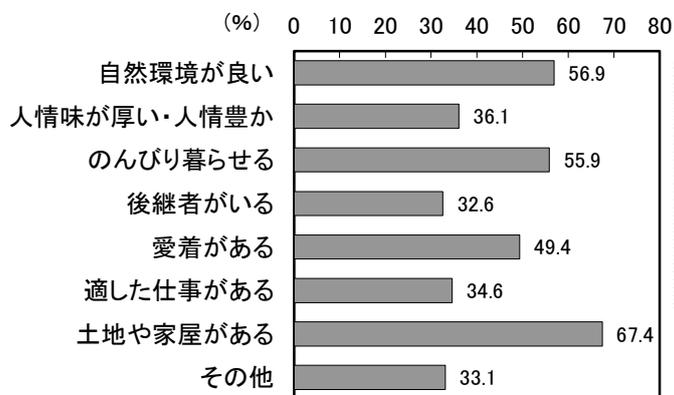
	回答	配点
満足度	そう思う	2
	ややそう思う	1
	どちらでもない	0
	あまりそう思わない	-1
	思わない	-2
重要度	重要	1
	どちらでもない	0
	重要でない	-1

(3) 居留意向

- ◆「住み続けたい」と回答した割合は約6割（58.0%）で、その主な理由として「土地や家屋がある」「自然環境が良い」「のんびり暮らせる」が挙げられています。
- ◆一方、「移りたい」の回答割合は12.6%で、その主な理由として「交通が不便」「収入が少ない」「買い物に不便」が挙げられています。



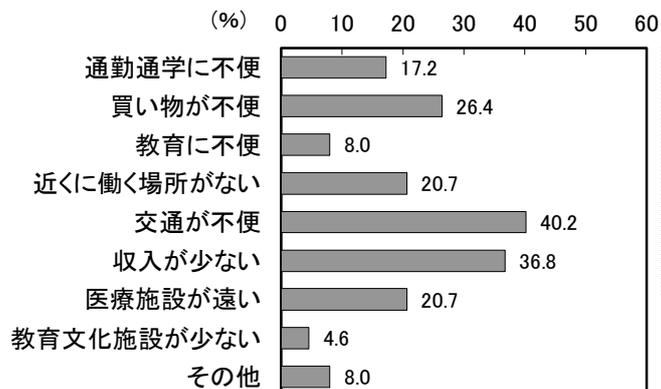
※複数回答(2つ以内) 問12.住み続けたい理由 n=399



《その他の意見》

- ・自然環境やレジャー資源の魅力がある。
- ・物価が安く、おいしいものが多い。
- ・物価が安く生まれ育ったふるさとという安心感があるから。 など

※複数回答(2つ以内) 問12.移りたい理由 n=87



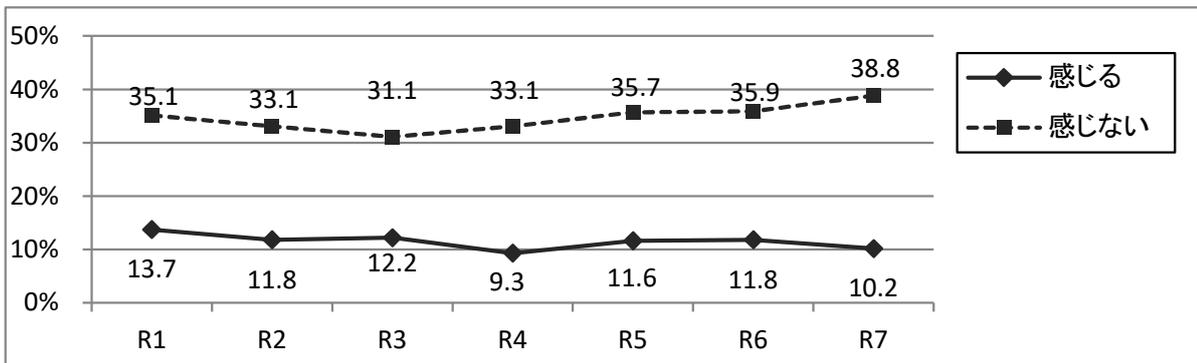
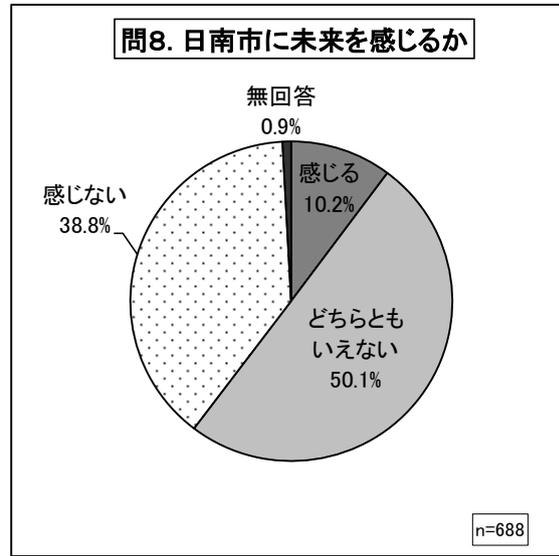
《その他の意見》

- ・十分な医療施設がない。
- ・独身なので老後が怖い。
- ・高齢になってきたので一人住まいに自信がなくなる。 など

(4) これからのまちづくり

① 将来への期待

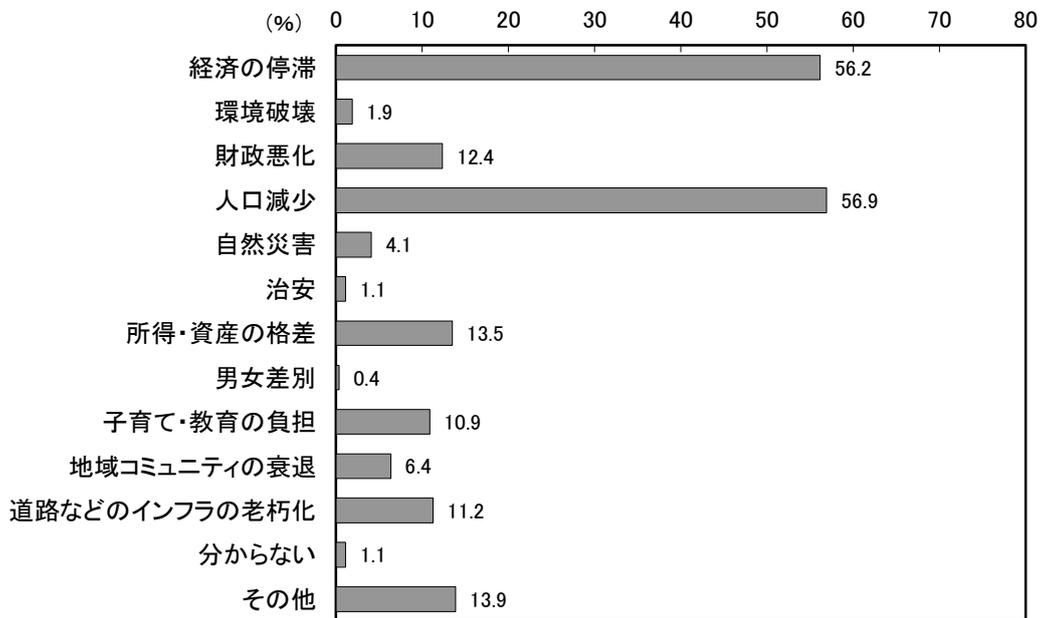
- ◆日南市に「未来を感じる」と回答した割合は、約1割（10.2%）にとどまっています。
- ◆一方で、「未来を感じない」と回答した割合は38.8%を占め、その主な理由として「人口減少」「経済の停滞」が挙げられています。



※複数回答(2つ以内)

問8. 未来を感じない理由

n=267

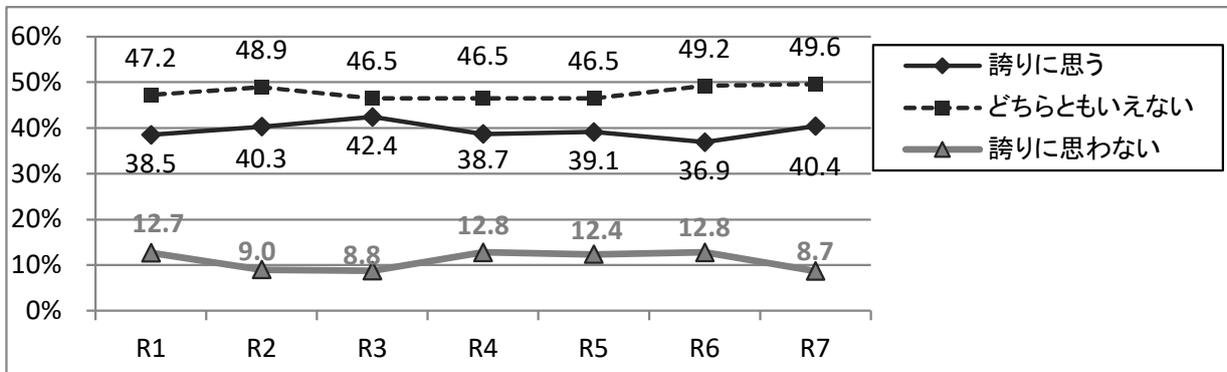
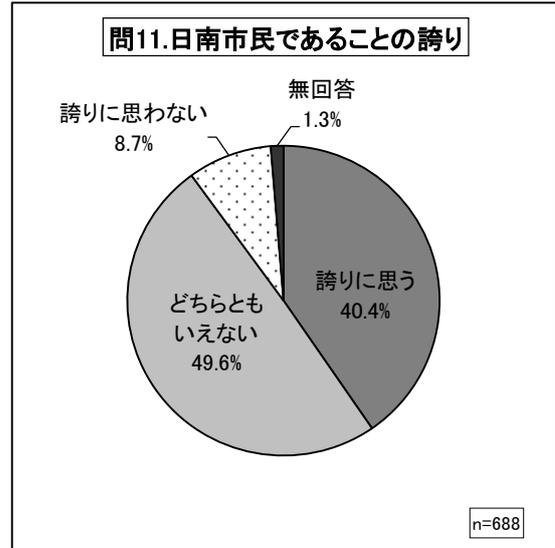


《その他の意見》

- ・県病院の受け入れに不安。
- ・若者が住み続けたいとは思わない。
- ・催し物、イベントがなくなった。例えば祭りなど。 など

②日南市民であることの誇り

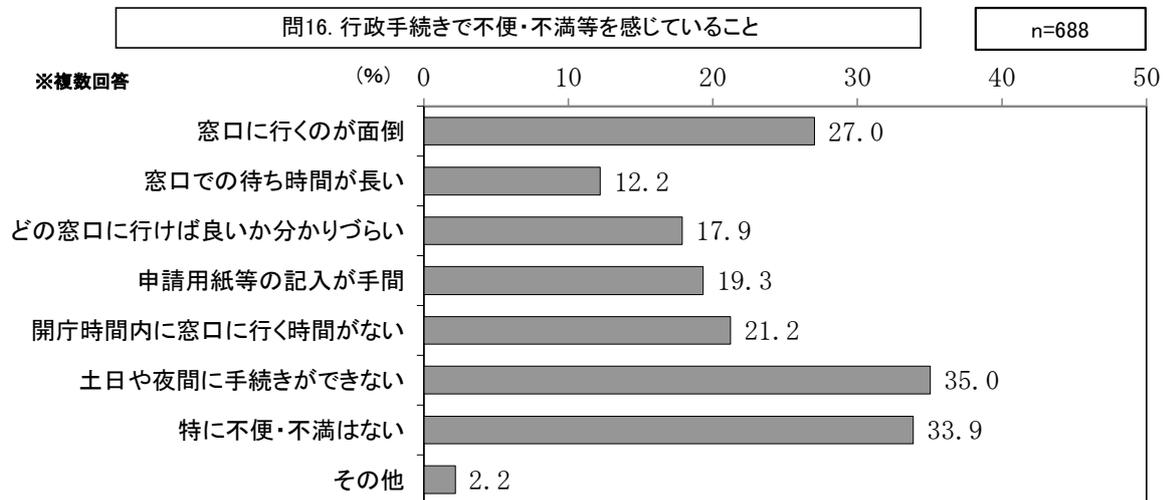
◆日南市民であることを「誇りに思う」と回答した割合は40.4%で、「誇りに思わない」（8.7%）を大きく上回っています。



(5) 行政手続き

①行政手続きで不便・不満等を感じていること

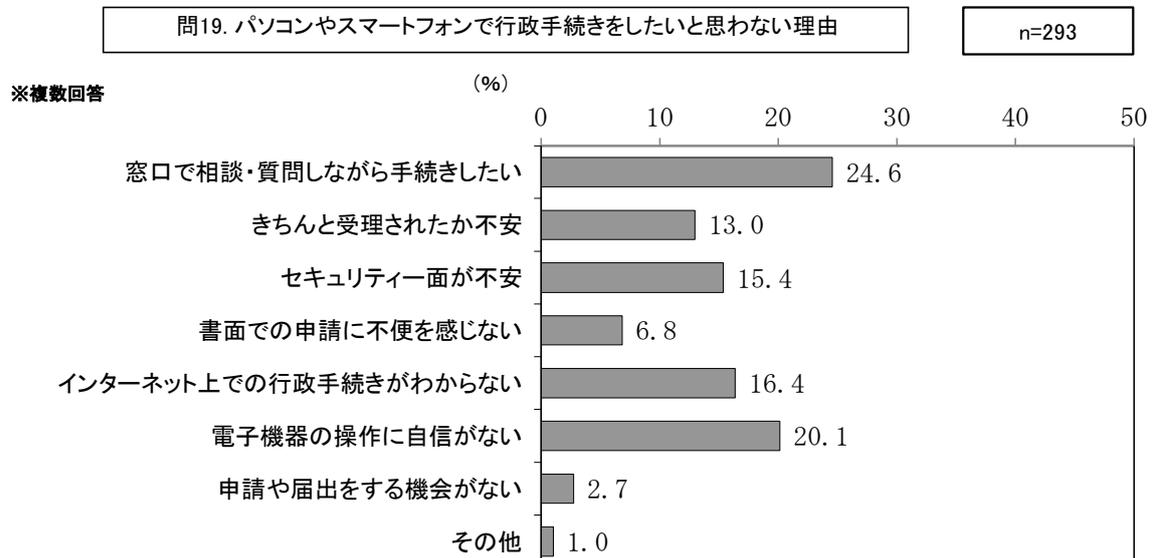
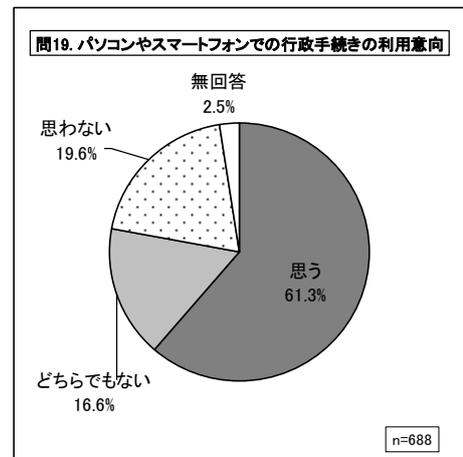
◆「土日や夜間に手続きができない」（35.0%）の回答割合が最も高く、次いで「特に不便・不満はない」（33.9%）、「窓口に行くのが面倒」（27.0%）等が続いています。



②パソコンやスマートフォンでの行政手続きの利用意向

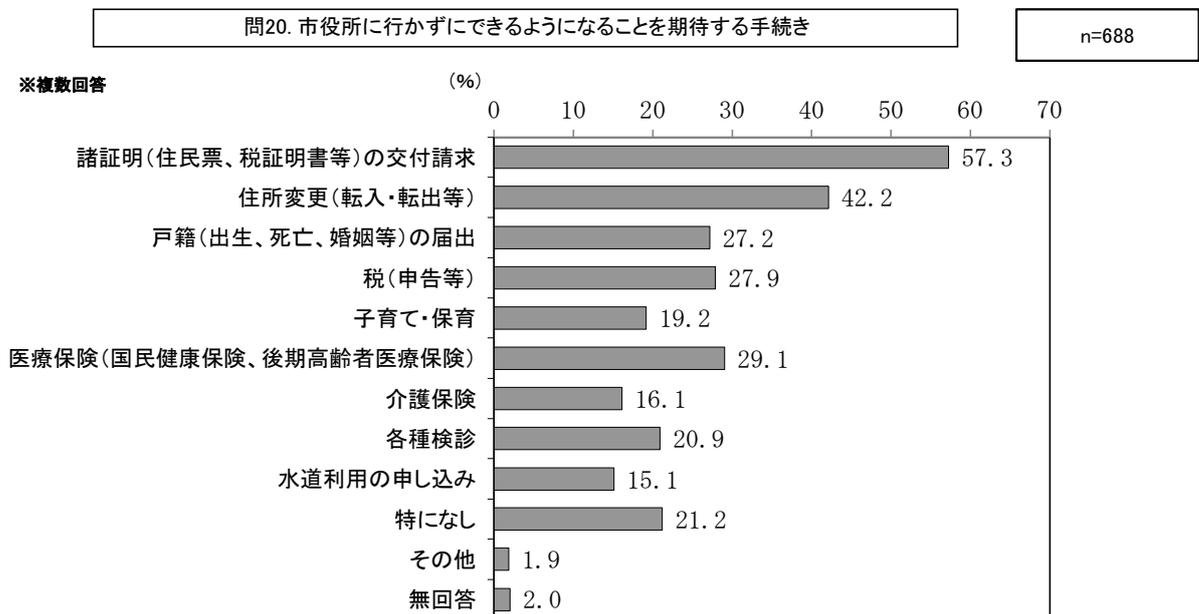
◆パソコンやスマートフォンで行政手続きをしたいと「思う」と回答した割合は約6割（61.3%）、「思わない」の回答割合は約2割（19.6%）となっています。

◆思わない理由では、「窓口で相談・質問しながら手続きしたい」（24.6%）の回答割合が最も高く、次いで「電子機器の操作に自信がない」（20.1%）、「インターネット上での行政手続きがわからない」（16.4%）等が続いています。



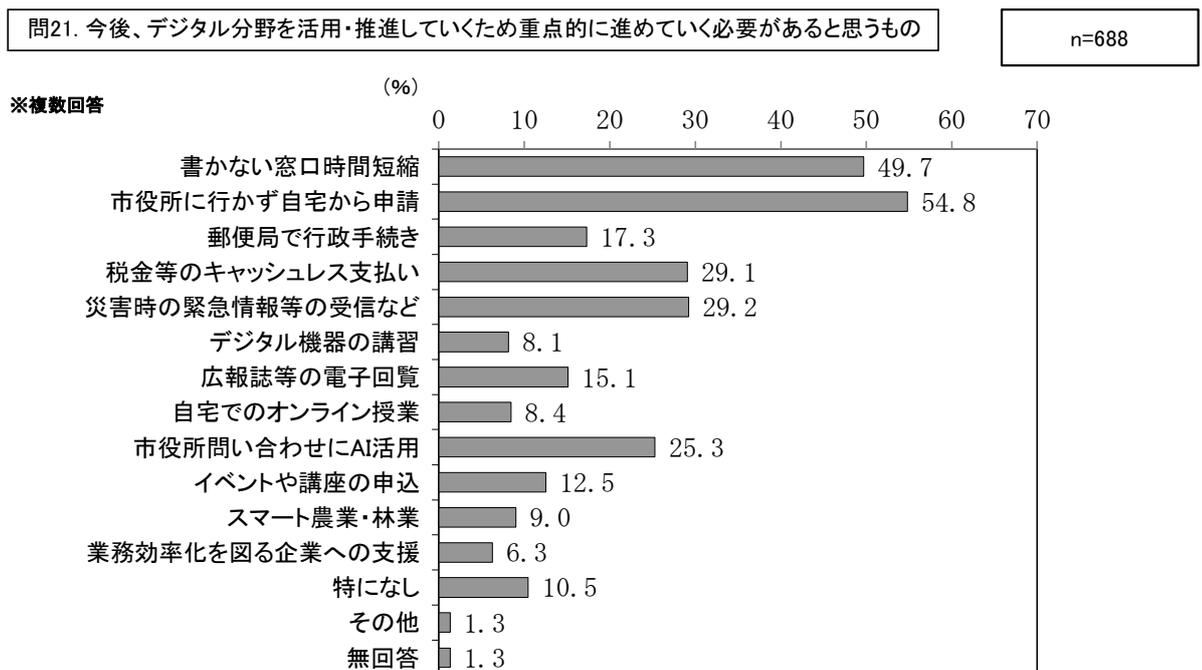
③市役所に行かずに出来るようになることを期待する手続き

◆「諸証明（住民票、税証明書等）の交付請求」の回答割合（57.3%）が最も高く、次いで「住所変更（転入・転出等）」「医療保険（国民健康保険、後期高齢者医療保険）」等が続いています。



④今後、デジタル分野を活用・推進していくため重点的に進めていく必要があると思うもの

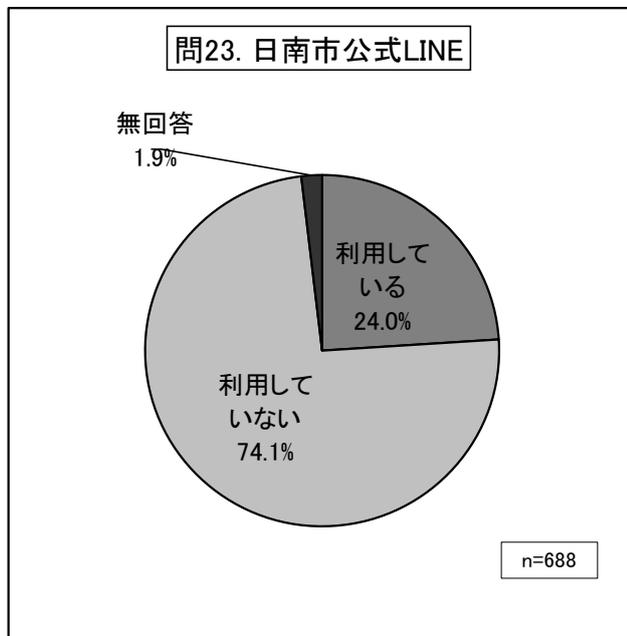
◆「市役所に行かず自宅から申請」の回答割合（54.8%）が最も高く、次いで「書かない窓口時間短縮」「災害時の緊急情報等の受信など」「税金等のキャッシュレス支払い」等が続いています。



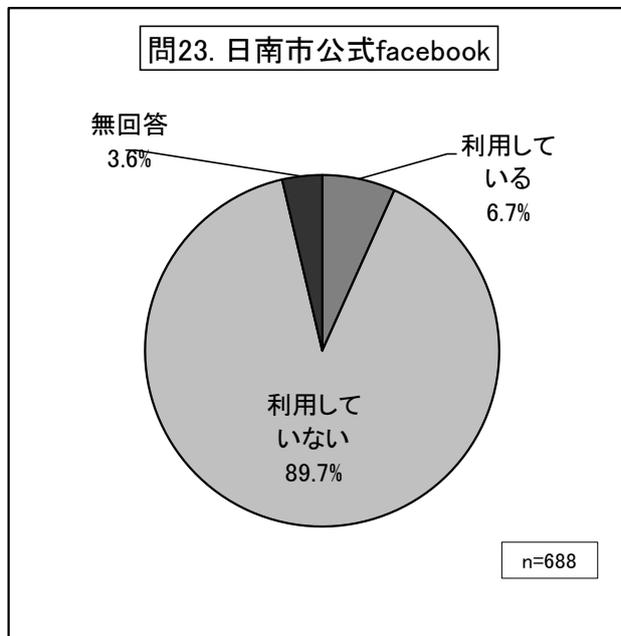
(6) 「日南市公式 SNS」の利用状況について

- ◆日南市公式 SNS を「利用している」と回答した人のうち、利用割合が高い順に「LINE」「YouTube」「インスタグラム」「facebook」となっています。
- ◆利用していない理由として、「公式 SNS を知らない」の回答割合（43.5%）が最も高くなっています。

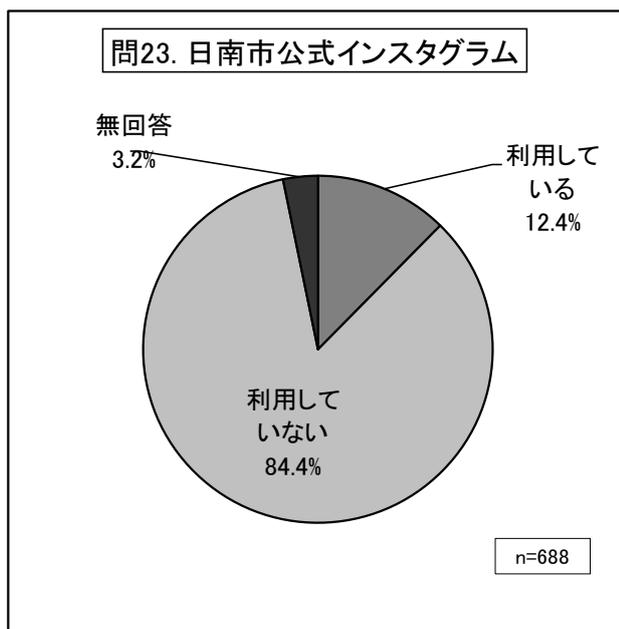
①日南市公式 LINE



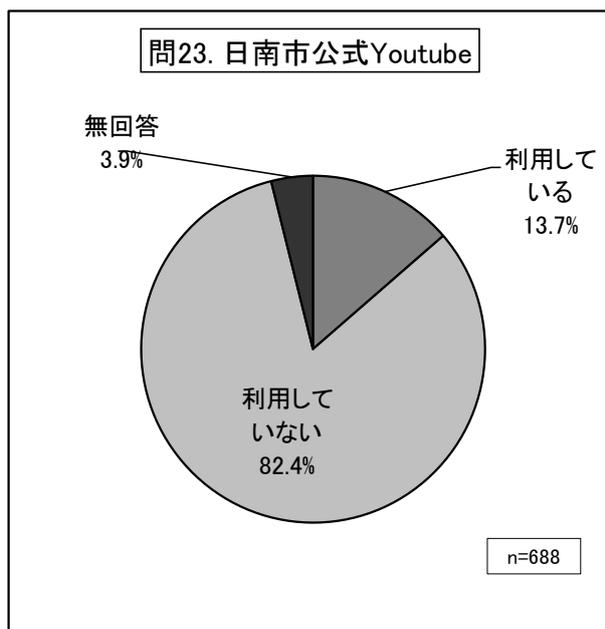
②日南市公式 facebook



③日南市公式インスタグラム



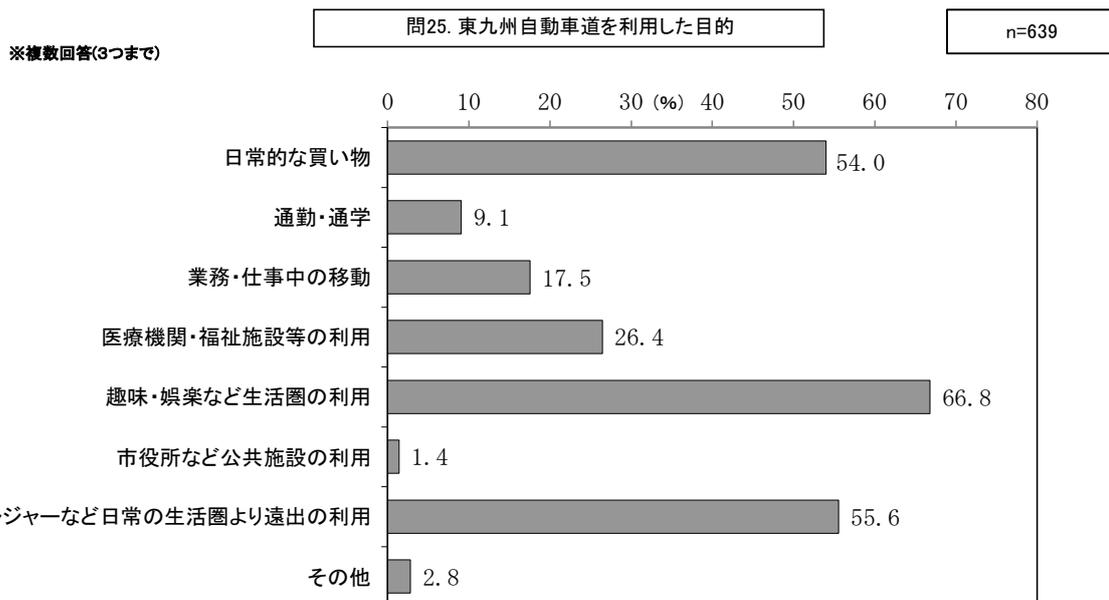
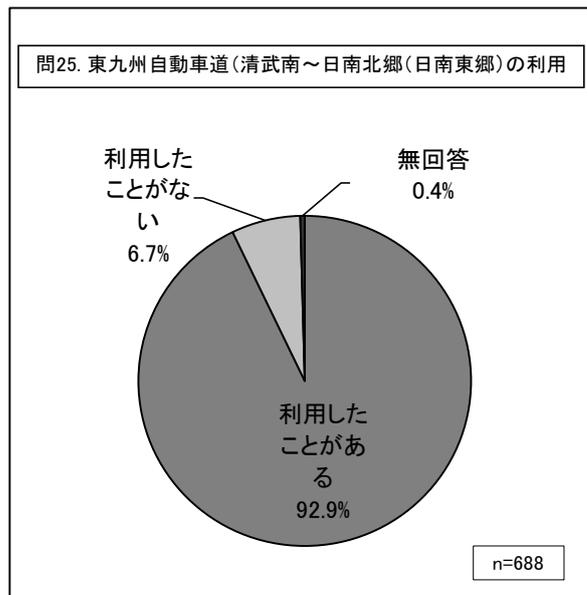
④日南市公式 Youtube



(7) 東九州自動車道【清武南～日南北郷（日南東郷）】開通効果について

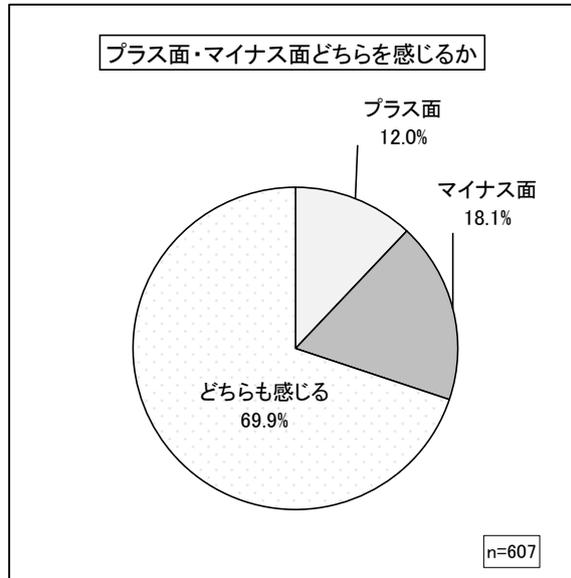
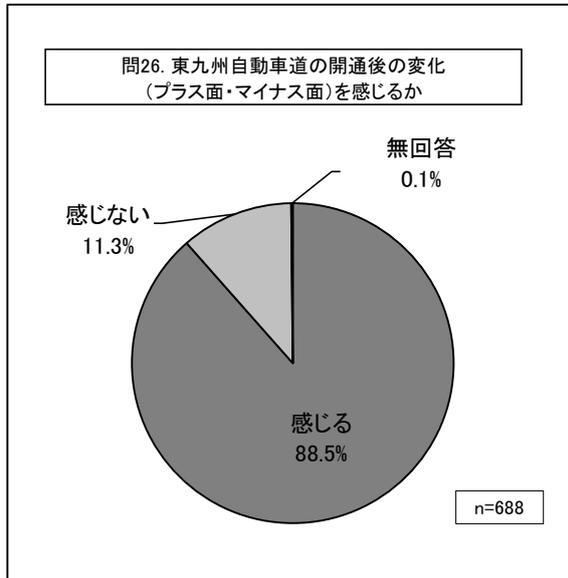
①東九州自動車道【清武南～日南北郷（日南東郷）】の利用

- ◆東九州自動車道を「利用したことがある」と回答した割合が、全体の9割以上を占めています。
- ◆利用した目的では、「趣味・娯楽など生活圏の利用」の割合（66.8%）が最も高く、次いで「レジャーなど日常の生活圏より遠出の利用」（55.6%）、「日常的な買い物」（54.0%）等が続いています。

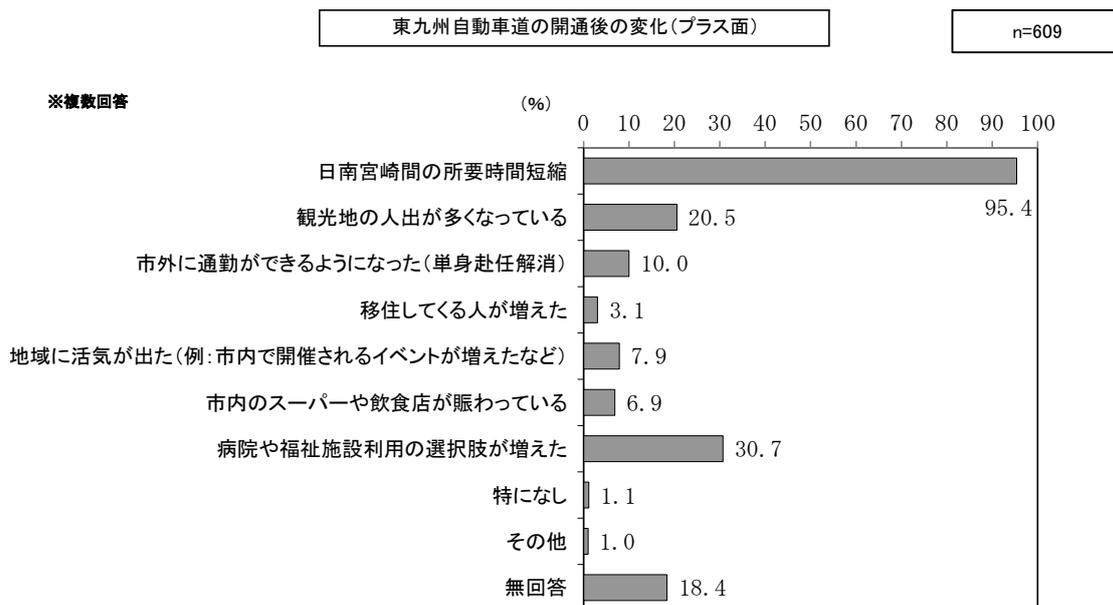


②東九州自動車道【清武南～ 日南北郷（日南東郷）】開通後の変化

- ◆東九州自動車道開通後の変化（プラス面・マイナス面）について、「変化を感じる」と回答した割合は、約9割（88.5%）となっています。
- ◆プラス面・マイナス面の変化については、「どちらも感じる」の回答割合が、約7割（69.9%）で最も高くなっています。



- ◆プラス面の理由では、「日南宮崎間の所要時間短縮」と回答した割合（95.4%）が最も高く、次いで「病院や福祉施設利用の選択肢が増えた」（30.7%）、「観光地の人出が多くなっている」（20.5%）等が続いています。



◆ マイナス面の理由では、「特になし」と回答した割合（31.2%）が最も高く、次いで「市内の道路が渋滞している」（28.2%）、「市内のスーパーや飲食店のお客が減っている」（17.4%）等が続いています。

